

# 環境かわら版

ごみゼロ  
いちのみや530作戦実施中

No. 34 (2010年8月1日 発行)

## 一宮市環境基本計画推進協議会

### 新委員でスタート

市民手づくりの一宮市環境基本計画を平成16年4月より実施しています。この計画を円滑、適切に推進するためには、市民、事業者、行政、さらには市民団体、NPOなど、すべての主体が互いに協力し合い、連携して行動することが重要です。

そのため、環境基本計画の推進母体として、これらの主体で構成する「一宮市環境基本計画推進協議会」を設け、計画の推進・進管理を行っています。

今回、2年間の任期で委員の改選を行い、市民、事業者、NPO、学識経験者、行政などの分野から19名が参加しています。環境基本計画推進協議会に現在、市民や事業者が具体的にできる方策などを協議する「計画推進分科会」、環境基本計画の進点を点検する「進管理分科会」、推進協議会の事業を市民に紹介する「広報分科会」の3つの分科会を設置し、協議しています。



### 「いちのみや緑のカーテンコンテスト」

#### 応募者募集!!

※応募方法など詳細は裏面

### 「いちのみやエコ・ウォーク」の輪を広げよう



ワッペン

一宮市環境基本計画推進協議会では、散歩などの時に、「ごみを拾いながらウォーキングする個人・団体の登録を募集しています。平成22年6月1日現在で、個人は19世帯で25人、団体は11団体で359の方に登録していただきました。登録していただいた方には、「ワッペン」を配布しています。

これによってごみの散乱や不法投棄の防止など、環境保全に対する意識・マナーの向上にも役立てたいと考えています。

**登録と問い合わせについては、裏面の事務局まで**皆さまの登録をお待ちしております。

< 回 覧 >


\* 裏面もお読みください。

## いちのみや緑のカーテンコンテスト



一宮市では、市内の方で住宅に「緑のカーテン」を設置している個人又は家庭を対象に「いちのみや緑のカーテンコンテスト」を実施中です。

### 「緑のカーテン」とは

「緑のカーテン」とは、アサガオやヘチマ、ゴーヤなどのつる性植物で建物の窓辺や壁面にカーテンを作る、というものです。



緑のカーテン（丹陽西小学校）

つる性植物を利用した「緑のカーテン」は、熱のエネルギーの遮断効果、葉の気孔からの水分蒸散により、日差しを和らげてくれるだけではなく、室温の上昇も抑えるほか、騒音の低減効果なども確認されています。

### 小中学校での

#### 取り組み

平成18年度、地球温暖化問題などについて考える環境教育の一環として、市内2つの小学校から始まった「緑のカーテン」作りは、今年度、市立小中学校61校全ての学校で取り組まれています。そして、理科や生活科、総合的な学習の時間など授業の中でも活用され、市内小中学校の環境活動として定着してきました。

この「緑のカーテン」作りは、地球温暖化防止のための体験学習として広く活用されています。

ますが、市では、昨年度よりさらに一歩進めて、緑のカーテンの効果を実証するための「環境学習」の取り組みを小学校で始めました。



「緑のカーテン」の効果実験(貴船小学校)

### 保育園などの

#### 取り組み

平成21年度からは、愛知県内の「あいち森と緑づくり税」からの交付金を受け、市立保育園での「緑のカーテン」作りの取り組みが始まり、今年度は、市庁舎など市内の公共施設へと、その取り組みは広がっています。

### 一般家庭への普及

今年度は、この「緑のカーテン」作りの取り組みの一般家庭への普及のため「いちのみや緑のカーテンコンテスト」を開催します。

### いちのみや緑のカーテン

#### コンテスト募集案内

#### 〈応募資格〉

市内の方で住宅に「緑のカーテン」を設置している個人又は家庭。

#### 〈応募方法〉

応募用紙に必要事項を記入・写真を添付の上、メール又は郵送。

(応募用紙は市ホームページからダウンロード可能。)

#### 〈応募締め切り〉

平成22年9月13日(月)必着。

#### 〈表彰〉

10月下旬に優秀事例を表彰。

#### 〈応募先〉

応募用紙の送付先・問い合わせは、下記事務局まで。

問い合わせ：一宮市環境基本計画推進協議会事務局（環境保全課内）